【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成25年10月3日(2013.10.3)

【公開番号】特開2011-47936(P2011-47936A)
【公開日】平成23年3月10日(2011.3.10)
【年通号数】公開・登録公報2011-010
【出願番号】特願2010-184862(P2010-184862)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｓ　7/10　(2006.01)
Ｇ０１Ｓ　13/93　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｓ　7/10
Ｇ０１Ｓ　13/93　Ｐ

【手続補正書】
【提出日】平成25年8月16日(2013.8.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
レーダ画像を取得し、表示するための装置であって、
反射されたレーダ信号を受信するように構成されたアンテナと、
前記受信されたレーダ信号を方位角に対する受信されたパワーの関数に変換するように構成され、方位角に対する前記受信されたパワーの関数にウィンドウ関数を乗算することによって、方位角に対する前記受信されたパワーの関数からマップ画像を生成するように構成された、プロセッサと、
前記受信されたレーダ信号に基づいて前記生成されたマップ画像を表示するように構成された地図表示器とを備える、
装置。
【請求項２】
前記アンテナは、方位角を走査するように構成され、前記プロセッサは、前記方位角に沿って前記ウィンドウ関数の複数の位置に対して乗算するように構成され、前記プロセッサは、受信されたパワーの方位角ビン・アレイを作成し、アンテナビーム応答パターンからウィンドウ関数を計算し、前記受信されたパワーの方位角ビン関数に前記ウィンドウ関数を乗算することによって少なくとも１つの積関数を計算し、前記積関数の平均値に基づいて推定方位角ビン・オフセットを計算し、前記方位角ビン・オフセットに基づいて推定ターゲット地点の方位角の位置を計算し、前記推定ターゲット地点に対応する再構築された方位角ビン・アレイの成分に、前記積関数の積分に対応する反射されたパワーの値を加算し、それにより、前記受信されたレーダ信号から生み出される前記マップ画像の分解能を向上させるようにさらに構成され、前記プロセッサは、前記方位角に沿った前記ウィンドウ関数の複数の位置に対して複数の積関数を計算するようにさらに構成され、個々の積関数が個々のウィンドウ関数の位置に対応しており、前記プロセッサが、前記再構築された方位角ビン・アレイの成分に保存された少なくとも１つの値に、少なくとも１つの反射されたパワーの値を加算するようにさらに構成され、それにより、前記再構築された方位角ビン・アレイの前記成分が、前記推定ターゲット地点の前記方位角の位置に対応し、前記プロセッサは、前記受信されたパワーの方位角ビン・アレイを前記再構築された方位角

ビン・アレイに保存された値のパターンに置き換えるようにさらに構成され、それにより、前記マップ画像の前記分解能が向上するようになる、請求項１に記載の装置。
【請求項３】
レーダマップ画像を取得し、表示するための方法であって、
方位角に沿った第１の方向にレーダアンテナを指向させるステップと、
前記方位角に沿った前記第１の方向に指向されたときに、反射されたレーダ信号を前記レーダアンテナで受信するステップと、
前記方位角に沿った複数の所定の方向に対して、前記指向および受信のステップを繰り返すステップと、
前記複数の受信されたレーダ信号を方位角に対する受信されたパワーのビン・アレイに変換するステップと、
所定のウィンドウ関数を使用して、方位角に対する前記受信されたパワーのビン・アレイからマップ画像を生成するステップと、
地図表示器上に前記マップ画像を表示するステップとを含む、
方法。